

小学校第4学年「国語科」

期日 (時数)	単元名(教材名)	指導内容(学習内容)	学習指導要領の内容	対応するちばっ子チャレンジ100	備考(留意点等)
4 月 (10)	四年生で学ぶこと				
	わたしは、だあれ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「わたしは、だあれゲーム」を楽しみながら、相手のヒントを聞き、正解に必要なことを質問したり聞いたりする。</li> <li>・言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付くこと。</li> <li>・相手を見て話したり聞いたりするとともに、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などに注意して話すこと。</li> <li>・目的を意識して、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を比較したり分類したりして、伝え合うために必要な事柄を選ぶこと。</li> <li>・相手に伝わるように、理由や事例などを挙げながら、話の中心が明確になるよう話の構成を考えること。</li> <li>・話の中心や話す場面を意識して、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫すること。</li> <li>・必要なことを記録したり質問したりしながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの内容を捉え、自分の考えをもつこと。</li> <li>・質問するなどして情報を集めたり、それらを発表したりする活動。</li> </ul>	知技(1)ア 知技(1)イ 思判表A(1)ア 思判表A(1)イ 思判表A(1)ウ 思判表A(1)エ 思判表A(2)イ	「話すこと・聞くこと」 1 メモを作って一分間スピーチをしよう  2 耳の不自由な方のお話を聞いてメモを取ろう	
	春のうたあり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・繰り返し音読をしながら、言葉のリズムや響きを味わい、イメージの広がりを楽しむ。</li> <li>・相手を見て話したり聞いたりするとともに、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などに注意して話すこと。</li> <li>・文章全体の構成や内容の大体を意識しながら音読すること。</li> <li>・幅広く読書に親しみ、読書が、必要な知識や情報を得ることに役立つことに気付くこと。</li> <li>・場面の移り変わりや登場人物の行動、気持ちの変化などについて、叙述を基に捉えること。</li> <li>・登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像すること。</li> <li>・詩や物語などを読み、内容を説明したり、考えたことなどを伝え合ったりする活動。</li> </ul>	知技(1)イ 知技(1)ク 知技(3)オ 思判表C(1)イ 思判表C(1)エ 思判表C(2)イ	「文学」 1 詩のおもしろさを見つけよう	
	白いぼうし	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し、語彙を豊かにすること。</li> <li>・文章全体の内容や構成の大体を意識しながら音読すること。</li> <li>・考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解すること。</li> <li>・幅広く読書に親しみ、読書が、必要な知識や情報を得ることに役立つことに気付くこと。</li> </ul>	知技(1)オ 知技(1)ク 知技(2)ア 知技(3)オ 思判表B(1)ウ 思判表B(1)オ 思判表C(1)エ 思判表C(1)カ	「文学」 1 物語を読もう  「文学」 2 感想文をくらべて読もう	

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫すること。</li> <li>・書こうとしたことが明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付けること。</li> <li>・登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基に捉えること。</li> <li>・登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像すること。</li> <li>・文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもつこと。</li> <li>・文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気付くこと。</li> <li>・詩や物語をつくるなど、感じたことや想像したことを書く活動。</li> <li>・詩や物語などを読み、内容を説明したり、考えたことなどを伝え合ったりする活動。</li> </ul> <p>☆道徳：物語の読みをとおして、相手のことを思いやったり、親切にしたり、真心をもって接することについて考える。</p>	<p>思判表C(2)イ 思判表C(1)オ 思判表B(2)ウ</p>	<p>「書く」 3 物語をつくろう</p>	
5月(8)	ぴったりの言葉、見つけよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・心が動いたできごとを、短い文章で表現する。</li> <li>・言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付くこと。</li> <li>・漢字と仮名を用いた表記、送り仮名の付け方、改行の仕方を理解して文や文章の中で使うとともに、句読点を適切に打つこと。また、第3学年においては、日常使われている簡単な単語について、ローマ字で表記されたものを読み、ローマ字で書くこと。</li> <li>・様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し、語彙を豊かにすること。</li> <li>・相手や目的を意識して、経験したことや想像したことなどから書くことを選び、集めた材料を比較したり分類したりして、伝えたいことを明確にすること。</li> <li>・自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫すること。</li> <li>・詩や物語をつくるなど、感じたことや想像したことを書く活動。</li> </ul>	<p>知技(1)ア 知技(1)ウ 知技(1)オ 思判表B(1)ア 思判表B(1)ウ 思判表B(2)ウ</p>		
	漢字の広場 ① 漢字の部首	<ul style="list-style-type: none"> <li>・漢字の部首について知り、漢字を覚えたり使ったりするときに役立てる。</li> </ul>	<p>知技(1)エ 知技(3)ウ</p>	<p>「4年生の漢字」 1 共通している部分からできている漢字</p>	

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第3学年及び第4学年の各学年においては、学年別漢字配当表の当該学年までに配当されている漢字を読むこと。また、当該学年の前の学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うとともに、当該学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使うこと。</li> <li>・漢字が、へんやつくりなどから構成されていることについて理解すること。</li> </ul>		<a href="#">2 漢字の組み立て</a>	
漢字の広場 ① 三年生で学んだ漢字 ①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・絵を見て想像したことをもとに、3年生で学んだ漢字などを使って文を書く。</li> <li>・第3学年及び第4学年の各学年においては、学年別漢字配当表の当該学年までに配当されている漢字を読むこと。また、当該学年の前の学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うとともに、当該学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使うこと。</li> <li>・丁寧な言葉を使うとともに、敬体と常体との違いに注意しながら書くこと。</li> <li>・書こうとしたことが明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付けること。</li> <li>・詩や物語をつくるなど、感じたことや想像したことを書く活動。</li> </ul>	知技(1)エ 知技(1)キ 思判表B(1)オ 思判表B(2)ウ	「3年生の漢字」 <a href="#">1 共通している部分からできている漢字</a> <a href="#">2 熟語のいろいろ</a> <a href="#">3 二字熟語を作ろう</a> <a href="#">4 二字熟語を作ろう2</a> <a href="#">5 漢字の音と訓</a> <a href="#">6 漢字の組み立て</a> <a href="#">7 漢字の組み立て・部首</a> <a href="#">8 漢字を書く</a> <a href="#">9 漢字を書く2</a> <a href="#">10 漢字を読む</a>	
ぞうの重さを量る	<ul style="list-style-type: none"> <li>・象の重さを量るという問題をつかむ過程や解決する過程の考えの筋道を、叙述をおさえながら読む。</li> <li>・主語と述語との関係、修飾と被修飾との関係、指示する語句と接続する語句の役割、段落の役割について理解すること。</li> <li>・考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解すること。</li> <li>・比較や分類の仕方、必要な語句などの書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や事典の使い方を理解し使うこと。</li> <li>・段落相互の関係に着目しながら、考えとそれを支える理由や事例との関係などについて、叙述を基に捉えること。</li> <li>・目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約すること。</li> <li>・記録や報告などの文章を読み、分かったことや考えたことを本文を引用しながら説明したり意見を述べたりする活動。</li> </ul>	知技(1)カ 知技(2)ア 知技(2)イ 思判表C(1)ア 思判表C(1)ウ 思判表C(2)ア	説明 <a href="#">1 せつ名文を読もう①</a> <a href="#">2 せつ名文を読もう②</a> 言語 <a href="#">3 「しゅうしょく語」を学ぼう</a>	

6 月 (24)	花を見つける手がかり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「もんしろちょうは何を手がかりに花を見つけるか」という問題を解明していく一つ一つの実験の結果と、そこから引き出される結論、実験を繰り返していく考えの筋道などを、叙述をおさえながら読む。</li> <li>・主語と述語との関係、修飾と被修飾との関係、指示する語句と接続する語句の役割、段落の役割について理解すること。</li> <li>・考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解すること。</li> <li>・比較や分類の仕方、必要な語句などの書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や事典の使い方を理解し使うこと。</li> <li>・幅広く読書に親しみ、読書が、必要な知識や情報を得ることに役立つことに気付くこと。</li> <li>・書く内容の中心を明確にし、内容のまとまりで段落をつくったり段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えること。</li> <li>・自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして書き表し方を工夫すること。</li> <li>・段落相互の関係に着目しながら、考えとそれを支える理由や事例との関係などについて、叙述を基に捉えること。</li> <li>・目的を意識して中心となる語や文を見つけて要約すること。</li> <li>・文章を読んで理解したことに基づいて感想や考えをもつこと。</li> <li>・文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気付くこと。</li> <li>・調べたことをまとめて報告するなど、事実やそれを基に考えたことを書く活動。</li> <li>・記録や報告などの文章を読み、分かったことや考えたことを、本文を引用しながら説明したり意見を述べたりする活動。</li> </ul>	知技(1)カ 知技(2)ア 知技(2)イ 知技(3)オ 思判表B(1)イ 思判表B(1)ウ 思判表C(1)ア 思判表C(1)ウ 思判表C(1)オ 思判表C(1)カ 思判表B(2)ア 思判表C(2)ア	4 「つなぎことば」を学ぼう	
				5 「主語、じゅつ語、しゅうしょく語」を学ぼう	
	分類をもとに本を見つけよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・考えとそれを支える理由や例、全体と中心など情報と情報の関係を理解する。</li> <li>・比較や分類の仕方、必要な語句などの書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や事典の使い方を理解して使う。</li> <li>・読書に親しみ、読書が、必要な知識や情報を得ることに役立つことに気付く。</li> <li>・目的を意識して、中心となる語や文を見つけて要約する。</li> </ul>	知技(2)ア 知技(2)イ 知技(3)オ 思判表C(1)ウ		

	メモの取り方を工夫して聞こう	<ul style="list-style-type: none"> <li>比較や分類の仕方，必要な語句などの書き留め方，引用の仕方や出典の示し方，辞書や事典の使い方を理解して使う。</li> <li>必要なことを記録したり質問したりしながら聞き，話し手が伝えたいことや自分が聞きたいこととの中心をとらえ，自分の考えを持つ。</li> </ul>	知技（２）イ 思判表Ａ（１）エ	<a href="#">3年生・4年生共通</a> <a href="#">「話すこと・聞くこと」</a> <a href="#">メモを作って一分間スピーチをしよう</a> <a href="#">耳の不自由な方のお話を聞いてメモを取ろう</a>	
	漢字辞典の引き方	<ul style="list-style-type: none"> <li>比較や分類の仕方，必要な語句などの書き留め方，引用の仕方や出典の示し方，辞書や事典の使い方を理解して使う。</li> <li>これまで学んだ漢字を読んだり，書いたりする。また，文や文章の中で使う。</li> <li>漢字がへんやつくりなどからできていることについて，理解する。</li> </ul>	知技（２）イ 知技（１）エ 知技（３）ウ	<a href="#">3年生の漢字</a> <a href="#">漢字の組み立て</a> <a href="#">漢字の組み立て・部首</a> <a href="#">漢字を書く</a> <a href="#">漢字を書く2</a> <a href="#">漢字を読む</a>	
	三 伝わりやすい組み立てを考えて書こう リーフレットで知らせよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>漢字と仮名を使って書き表す。送り仮名のつけ方や改行の仕方を理解して文章の中で使い，句読点を適切に打つ。また，日常使われている簡単な言葉について，ローマ字で書かれたものを読んだり，書いたりする。</li> <li>書く内容の中心を明確にし，内容のまとまりで段落を作ったり，段落と段落の関係に注意したりして，文章の組み立てを考える。</li> <li>自分の考えとそれを支える理由や例との関係を明確にして，書き表し方を工夫する。</li> <li>間違いを正したり，相手や目的を意識した表現になっているかを確認したりして，文や文章を整える。</li> </ul>	知技（１） 思判表Ｂ（１）イ 思判表Ｂ（１）ウ 思判表Ｂ（１）エ	<a href="#">3年生・4年生共通</a> <a href="#">「書く」</a> <a href="#">学級新聞を書こう</a>  <a href="#">3年生・4年生共通</a> <a href="#">「言語」</a> <a href="#">ローマ字しりとりをしよう</a>	
7月 (18)	短歌の世界	<ul style="list-style-type: none"> <li>やさしい文語調の短歌や俳句を音読したり暗唱したりして，言葉の響きやリズムに親しむ。</li> <li>自分の考えとそれを支える理由や例との関係を明確にして，書き表し方を工夫する。</li> </ul>	知技（３）ア 思判表Ｂ（１）ウ	<a href="#">3年生・4年生共通</a> <a href="#">「言語」</a> <a href="#">短歌に親しもう</a>	
	漢字の広場② 漢字の音をあらわす部分 三年生で学んだ漢字	<ul style="list-style-type: none"> <li>漢字がへんやつくりなどからできていることについて，理解する。</li> <li>これまで学んだ漢字を読んだり，書いたりする。また，文や文章の中で使う。</li> <li>自分の考えとそれを支える理由や例との関係を明確にして，書き表し方を工夫する。</li> </ul>	知技（３）ウ 知技（１）エ 思判表Ｂ（１）ウ	<a href="#">3年生の漢字</a> <a href="#">漢字の音と訓</a>	
	四 登場人物のせいかくや，気持ちを想像して読もう ぞろぞろ（落語）	<ul style="list-style-type: none"> <li>相手を見て話したり聞いたりすることともに，言葉の調子や強弱，間の取り方などに気をつけて話す。</li> <li>登場人物の行動や気持ちなどについて，書かれていることをもとにとらえる。</li> <li>登場人物の気持ちの変化や性格，情景について，場面の移り変わり結び付けて具体的に想像する。</li> </ul>	知技（１）ア 思判表Ｃ（１）イ 思判表Ｃ（１）エ	<a href="#">3年生・4年生共通</a> <a href="#">「文学」</a> <a href="#">物語を読もう</a>	

9月 (24)	「夏の思い出」記者になろう	<ul style="list-style-type: none"> <li>言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気づく。</li> </ul>	知技(1)ア	<a href="#">3年生・4年生共通</a> <a href="#">「話すこと・聞くこと」</a> <a href="#">質問したり感想を述べたりしよう</a>	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>必要なことを記録したり質問したりしながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉え、自分の考えを持つ。</li> </ul>	思判表A(1)エ		
写真をもとに話そう		<ul style="list-style-type: none"> <li>相手を見て話したり聞いたりすることともに、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などに注意して話す。</li> </ul>	知技(1)イ	<a href="#">3年生・4年生共通</a> <a href="#">「話すこと・聞くこと」</a> <a href="#">気に入ったひまわりの写真をしょうかいしよう</a>	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>考えそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解する。</li> </ul>	知技(2)ア	<a href="#">3年生・4年生共通</a> <a href="#">「話すこと・聞くこと」</a> <a href="#">ポスターセッションをしよう</a>	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>相手に伝わるように、理由や事例などを挙げながら、話の中心が明確になるよう話の構成を考える。</li> </ul>	思判表A(1)イ		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>話の中心や話す場面を意識して、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫する。</li> </ul>	思判表A(1)ウ		
新聞を作ろう		<ul style="list-style-type: none"> <li>漢字と仮名を用いた表記、送り仮名の付け方、改行の仕方を理解して文や文章中で使うとともに、句読点を適切に打つ。また、3学年においては、日常使われている簡単な単語について、ローマ字で表記されたものを読み、ローマ字で書く。</li> </ul>	知技(1)ウ	<a href="#">3年生・4年生共通</a> <a href="#">「書くこと」</a> <a href="#">学級新聞を書こう</a>	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解する。</li> </ul>	知技(2)ア		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫する。</li> </ul>	思判表B(1)エ		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているかを確認したりして、文や文章を整える。</li> </ul>	思判表B(1)エ		
漢字の広場③ 送りがなのつけ方	<ul style="list-style-type: none"> <li>漢字と仮名を用いた表記、送り仮名のつけ方、改行の仕方を理解して、文や文章中で使うとともに、句読点を適切に打つ。また、3学年においては、日常使われている簡単な単語について、ローマ字で表記されたものを読み、ローマ字で書く。</li> </ul>	知技(1)ウ	<a href="#">3年生・4年生共通</a> <a href="#">「言語」</a> <a href="#">読点を打つところ</a>		

	都道県名に用いる漢字	・第3学年及び第4学年の各学年において、学年別漢字配当表の当該学年までに配当されている漢字を読む。また、当該学年の前の学年までに配当されている漢字を書き、文や文章中で使うとともに、当該学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章中で使う。	知技(1)エ	<a href="#">3年生の漢字</a>	
	漢字の広場③ 三年生で学んだ漢字	・第3学年及び第4学年の各学年において、学年別漢字配当表の当該学年までに配当されている漢字を読む。また、当該学年の前の学年までに配当されている漢字を書き、文や文章中で使うとともに、当該学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章中で使う。	知技(1)エ	<a href="#">3年生の漢字</a>	
		・自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫する。	思判表B(1)ウ		
	一つの花	・様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し、語彙を豊かにすること。	知技(1)オ	<a href="#">3年生・4年生共通</a> <a href="#">「文学的な文章」</a> <a href="#">物語を読もう</a>	
		・考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解する。	知技(2)ア	<a href="#">3年生・4年生共通</a> <a href="#">「文学的な文章」</a> <a href="#">かんそうぶんをくらべ</a>	
		・登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わり結び付けて具体的に想像する。	思判表C(1)エ		
		・文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもつ。	思判表C(1)オ		
10月 (24)	いろいろな手紙を書こう	・丁寧な言葉を使うとともに、敬体と常体との違いに注意しながら書く。	知技(1)キ	<a href="#">3年生・4年生共通</a> <a href="#">「書く」</a> <a href="#">案内の手紙を書こう</a>	
		・間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているかを確認したりして、文や文章を整える。	思判表B(1)エ		
	修飾語	・主語と述語の関係、修飾と被修飾との関係、指示する語と接続する語句の役割、段落の役割について理解する。	知技(1)カ	<a href="#">3年生・4年生共通</a> <a href="#">「言語」</a> <a href="#">「しゅうしょく語」を学ぼう</a>  <a href="#">3年生・4年生共通</a> <a href="#">「言語」</a> <a href="#">「しゅう語、じゅつ語、しゅうしょく語」を学ぼう</a>	

	「ショートショート」 を書こう	・漢字と仮名を用いた表記，送り仮名のつけ方，改行の仕方を理解して，文や文章中で使うとともに，句読点を適切に打つ。また，3学年においては，日常使われている簡単な単語について，ローマ字で表記されたものを読み，ローマ字で書く。	知技（1）ウ	<a href="#">3年生・4年生共通</a> <a href="#">「言語」</a> <a href="#">読点をうつところ</a>	
		・相手や目的を意識して，経験したことや想像したことなどから書くことを選び，集めた材料を比較したり分類したりして，伝えたいことを明確にする。	思判表B（1）ア	<a href="#">3年生・4年生共通</a> <a href="#">「書く」</a> <a href="#">物語をつくろう</a>	
	「月」のつく言葉	・易しい文語調の短歌や俳句を音読したり暗唱したりして，言葉の響きやリズムに親しむ。	知技（3）ア	<a href="#">3年生・4年生共通</a> <a href="#">「言語」</a> <a href="#">国語辞典を使おう</a>	
		・相手や目的を意識して，経験したことや想像したことなどから書くことを選び，集めた材料を比較したり分類したりして，伝えたいことを明確にする。	思判表B（1）ア		
	ごんぎつね	・様子や行動，気持ちを表す語句の量を増し，話や文章の中で使うとともに，言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し，語彙を豊かにする。	知技（1）オ	<a href="#">3年生・4年生共通</a> <a href="#">「文学的な文章」</a> <a href="#">物語を読もう</a>	
		・登場人物の気持ちの変化や性格，情景について，場面の移り変わりや結び付けて具体的に想像する。	思判表C（1）エ	<a href="#">3年生・4年生共通</a> <a href="#">「文学的な文章」</a> <a href="#">かんそうぶんをくらべ</a>	
		・文章を読んで理解したことに基づいて，感想や考えをもつ。	思判表C（1）オ		
11 月 (24)	「読書発表会」をしよう	・比較や分類の仕方，必要な語句などの書き留め方，引用の仕方や出展の示し方，辞書や辞典の使い方を理解し使う。	知技（2）イ	<a href="#">3年生・4年生共通</a> <a href="#">「言語」</a> <a href="#">国語辞典を使おう</a>	
		・幅広く読書に親しみ，読書が，必要な知識や情報を得ることに役立つことに気づく。	知技（3）オ	<a href="#">3年生・4年生共通</a> <a href="#">「文学的な文章」</a> <a href="#">お気に入りの本をしょうかいしよう</a>	
		・文章を読んで感じたことや考えたことを共有し，一人一人の感じ方などに違いがあることに気づく。	思判表C（1）カ		
	言葉が表す感じ，言葉から受ける感じ	・言葉には，考えたことや思ったことを表す働きがあることに気づく。	知技（1）ア		
		・相手に伝わるように，理由や事例などを挙げながら，話の中心が明確になるよう話の構成を考える。	思判表A（1）イ		



	新スポーツを考えよう	・考えとそれを支える理由や事例，全体と中心などを情報と情報との関係について理解する。	知技（２）ア	<a href="#">3年生・4年生共通</a> <a href="#">「話すこと・聞くこと」</a> <a href="#">学級あそびを話し合おう</a>	
		・比較や分類の仕方，必要な語句などの書き留め方，引用の仕方や出展の示し方，辞書や辞典の使い方を理解し使う。	知技（２）イ		
	漢字の広場④ いろいろな意味を表す漢字	・第3学年及び第4学年の各学年において，学年別漢字配当表の当該学年までに配当されている漢字を読む。また，当該学年の前の学年までに配当されている漢字を書き，文や文章中で使うとともに，当該学年に配当されている漢字を漸次書き，文や文章中で使う。	知技（１）エ	<a href="#">3年生の漢字</a> <a href="#">4年生の漢字</a> <a href="#">3年生・4年生共通</a> <a href="#">「言語」</a> <a href="#">慣用句に親しもう</a>	
	漢字の広場④ 三年生で学んだ漢字④	・第3学年及び第4学年の各学年において，学年別漢字配当表の当該学年までに配当されている漢字を読む。また，当該学年の前の学年までに配当されている漢字を書き，文や文章中で使うとともに，当該学年に配当されている漢字を漸次書き，文や文章中で使う。	知技（１）エ	<a href="#">3年生の漢字</a> <a href="#">4年生の漢字</a> <a href="#">3年生・4年生共通</a> <a href="#">「言語」</a> <a href="#">慣用句に親しもう</a>	
	ウミガメの命をつなぐ	・考えとそれを支える理由や事例，全体と中心など情報と情報との関係について理解する。	知技（２）		
		・比較や分類の仕方，必要な語句などの書き留め方，引用の仕方や出展の示し方，辞書や辞典の使い方を理解し使う。	知技（２）イ	<a href="#">3年生・4年生共通</a> <a href="#">「言語」</a> <a href="#">国語辞典を使おう</a>	
12月 (15)		・目的を意識して，中心となる語や文を見付けて，要約する。	思判表C（１）ウ	<a href="#">3年生・4年生共通</a> <a href="#">「説明的文章」</a> <a href="#">せつ明文を読もう（２）</a>	
		・文章を読んで理解したことに基づいて，感想や考えをもつ。	思判表C（１）オ	<a href="#">3年生・4年生共通</a> <a href="#">「説明的文章」</a> <a href="#">せつ明文を読もう（３）</a>	
	二つのことがらをつなぐ	・主語と述語の関係，修飾と被修飾との関係，指示する獄都接続する語句の役割，段落の役割について理解する。	知技（１）カ	<a href="#">3年生・4年生共通</a> <a href="#">「言語」</a> <a href="#">「しゅ語，じゅつ語，しゅうしょく語」を学ぼう</a>	
	「不思議ずかん」を作ろう	・比較や分類の仕方，必要な語句などの書き留め方，引用の仕方や出展の示し方，辞書や辞典の使い方を理解し使う。	知技（２）イ	<a href="#">3年生・4年生共通</a> <a href="#">「言語」</a> <a href="#">国語辞典を使おう</a>	

		・相手や目的を意識して、経験したことや想像したことなどから書くことを選び、集めた材料を比較したり分類したりして、伝えたいことを明確にする。	思判表B(1)ア	<a href="#">3年生・4年生共通</a> <a href="#">「書く」</a> <a href="#">せつ明文を書こう</a>	
	故事成語	・長い間使われてきたことわざや慣用句、故事成語などの意味を知り、使う。	知技(3)イ	<a href="#">3年生・4年生共通</a> <a href="#">「言語」</a> <a href="#">故事成語に親しもう</a>	
		・自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫する。	思判表B(1)ウ		
1月 (20)	詩を楽しもう いろいろな詩 おおきな木 とびばこ だんだん	・文章全体の内容や構成の大体を意識しながら音読する。	知技(1)ク		
		・登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像する。	思判表C(1)エ	<a href="#">3年生・4年生共通</a> <a href="#">文学的な文章</a> <a href="#">「詩のおもしろさを見つけよう」</a>	
		・文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもつ。	思判表C(1)オ		
	漢字の広場 熟語のでき方	・第3学年及び第4学年の各学年において、学年別漢字配当表の当該学年までに配当されている漢字を読む。また、当該学年の前の学年までに配当されている漢字を書き、文や文章中で使うとともに、当該学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章中で使う。	知技(1)エ	<a href="#">4年生の漢字</a>	じゆく語
	漢字の広場⑤ 三年生で学んだ漢字⑤	・第3学年及び第4学年の各学年において、学年別漢字配当表の当該学年までに配当されている漢字を読む。また、当該学年の前の学年までに配当されている漢字を書き、文や文章中で使うとともに、当該学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章中で使う。	知技(1)エ	<a href="#">3年生の漢字</a>	
	身のまわりの「便利」 なものを考えよう	・言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気づく。			
		・目的を意識して、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を比較したり分類したりして、伝え合うために必要な事柄を選ぶ。	思判表A(1)ア	<a href="#">3年生・4年生共通</a> <a href="#">「話すこと・聞くこと」</a> <a href="#">メモを作って1分間スピーチをしよう</a>	
	「便利」ということ	・考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解する。	知技(2)イ	<a href="#">3年生・4年生共通</a> <a href="#">説明的文章</a> <a href="#">「説明文を読もう(2)」</a>	
		・比較や分類の仕方、必要な語句などの書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や辞典の使い方理解し使う。	知技(2)イ	<a href="#">3年生・4年生共通</a> <a href="#">言語</a> <a href="#">「国語辞典を使おう」</a>	
		・文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもつ。			
	調べてわかったことを 発表しよう	・比較や分類の仕方、必要な語句などの書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や辞典の使い方を理解し使う。	知技(2)イ		

2月 (15)		・話の中心や話す場面を意識して、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫する。	思判表A(1)ウ	<a href="#">3年生・4年生共通</a> <a href="#">話す・聞く</a>		
	点(,)を打つところ	・漢字と仮名を用いた表記、送り仮名のつけ方、改行の仕方を理解して、文や文章中で使うとともに、句読点を適切に打つ。また、3学年においては、日常使われている簡単な単語について、ローマ字で表記されたものを読み、ローマ字で書く。	知技(1)ウ	<a href="#">3年生・4年生共通</a> <a href="#">言語</a> <a href="#">「読点を打つところ」</a>		
	自分の成長をふり返って	・主語と述語の関係、修飾と被修飾との関係、指示する語句の役割、段落の役割について理解する。				
		・自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫する。	思判表B(1)ウ	<a href="#">3年生・4年生共通</a> <a href="#">書くこと</a> <a href="#">「せつ明文を書こう」</a>		
		・間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているかを確認したりして、文や文章を整える。	思判表B(1)エ			
	雪	・長い間使われてきたことわざや慣用句、故事成語などの意味を知り、使う。	知技(3)イ	<a href="#">3年生・4年生共通</a> <a href="#">言語</a> <a href="#">「国語辞典を使おう」</a>		
		・自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫する。	思判表B(2)ア			
漢字の広場⑥ 同じ読みの漢字の使い分け	・漢字と仮名を用いた表記、送り仮名のつけ方、改行の仕方を理解して、文や文章中で使うとともに、句読点を適切に打つ。また、3学年においては、日常使われている簡単な単語について、ローマ字で表記されたものを読み、ローマ字で書く。	知技(1)ウ	<a href="#">3年生・4年生共通</a> <a href="#">言語</a> <a href="#">「国語辞典を使おう」</a>			
漢字の広場② 三年生で学んだ漢字⑥	・第3学年及び第4学年の各学年において、学年別漢字配当表の当該学年までに配当されている漢字を読む。また、当該学年の前の学年までに配当されている漢字を書き、文や文章中で使うとともに、当該学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章中で使う。	知技(1)エ	<a href="#">3年生の漢字</a>			
3月 (10)	木竜うるし	・相手を見て話したり聞いたりするとともに、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などに注意して話す。	知技(1)イ			
		・文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもつ。	思判表C(1)オ			
		・文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気づく。	思判表C(1)カ	<a href="#">3年生・4年生共通</a> <a href="#">文学的な文章</a> <a href="#">「かんそうぶんをくらべ」</a>		
	国語の学習 これまで これから	・相手を見て話したり聞いたりするとともに、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などに注意して話す。	知技(1)イ			
・自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫する。		思判表B(1)ウ	<a href="#">3年生・4年生共通</a> <a href="#">話す・聞く</a> <a href="#">「学級遊びを話し合おう」</a>			

## 小学校第4学年「算数科」

時期 (時数)	単元名(教材名)	指導内容(学習内容)	学習指導要領の内容	対応する「ちばっ子チャレンジ100」	備考(留意点等)	
4月 (15)	巻頭	・目次, 教科書の使い方, 学習の進め方				
	わくわく算数学習 (学年始めのオリエンテーション)	・商が何十, 何百になる1桁でわるわり算 ・学習の進め方, ノートのかき方	第3-2(1) A(3)ア(ア)(イ)			
	1. 角とその大きさ	・角の概念(回転角) ・角度の単位と測り方, 分度器の使い方, 直角=90° <°, 度> ・三角定規の角, 簡単な角度の計算 ・180°をこえる角度の測定, 半回転=180度, 一回転=360度 ・角の作図, 三角形の作図	B(5)ア(ア)(イ) イ(ア)	小4 算数「角とその大きさ」		
	2. 折れ線グラフ	・折れ線グラフのよみ方, グラフの傾き <折れ線グラフ> ・折れ線グラフのかき方, 目盛りの省略(波線の使い方) ・2つの折れ線グラフの比較と考察, 折れ線グラフと棒グラフ	C(1)ア(ア) イ(ア) D(1)ア(ア) イ(ア) 内(10)	小4 算数「折れ線グラフ」		
	5月 (17)	3. 1けたでわるわり算の筆算	・(2桁)÷(1桁)で商が2桁になる筆算, 答えの確かめ <商> ・(3桁)÷(1桁)で商が3桁, 2桁になる筆算 ・(2桁)÷(1桁)で商が2桁になる暗算	A(3)ア(ア)(イ)(ウ) イ(ア) 内(2)(3)	小4 算数「1けたでわるわり算の筆算1」 小4 算数「1けたでわるわり算の筆算2」	問題2が該当
		ふく習	・既習内容の理解の確認と持続	内(3) 第3-1(2)		
		4. 一億をこえる数	・一億をこえる数の命数法, 記数法 <一億の位> ・一兆をこえる数の命数法, 記数法 <一兆>	A(1)ア(ア) イ(ア) 内(1)	小4 算数「一億をこえる数」	
	6月 (21)	5. 小数のわり算	・小数でわることの意味と立式, 計算の仕方 ・除数<1のときの商の大きさ, 除数と商の大きさの関係 ・小数÷小数の計算, 筆算の仕方 ・わり進む筆算, 商を概数で表すこと, 余りのある筆算 ・割合を表す小数(第1, 2, 3用法) ・3要素2段階の倍に関する問題 ・小数の加減の相互関係, 乗除の相互関係(□を使った式)	A(3)ア(ア)(イ)(ウ) イ(ア) C(3)ア(ア)	小4 算数「小数のわり算」1 小4 算数「小数のわり算」2 小4 算数「割合」5	
6. 合同な図形		・合同の意味, 合同な図形の性質 <合同, 対応する(頂点, 辺, 角)> ・四角形を対角線で分けてできる三角形が合同かどうかの考察 ・三角形の合同条件の考察, 三角形の3通りの作図法 ・三角形分割による四角形の作図 ・三角形の内角の和 ・三角形分割などによる四角形や多角形の内角の和 <五角形, 六角形, 多角形>	B(1)ア(ア)(イ) イ(ア) 内(2)	小4 算数「合同な図形」		
7月 (12)		◎ 人文字	・植木算の問題	第3-2(1)		
		◎ どんな計算になるのかな	・小数の乗除の演算決定問題	第3-2(1)		
		◎ 算数の自由研究	・敷き詰め模様づくり	第3-2(1) 内(2)		
		* 復習	・既習内容の理解の確認と持続	第3-1(2)		

9月 (16)	7. 2けたでわるわり算の筆算	<ul style="list-style-type: none"> <li>商が1桁になる何十でわるわり算</li> <li>(2桁)÷(2桁), (3桁)÷(2桁)で商が1桁になる筆算, 仮商の修正</li> <li>(3桁)÷(2桁), (4桁)÷(2桁), (4桁)÷(3桁)で商が2桁になる筆算</li> <li>除法の性質, 計算の工夫</li> </ul>	A(3)ア(ア)(イ)(エ) イ(ア) 内(4)	<a href="#">小4 算数「2けたでわるわり算の筆算1」</a> <a href="#">小4 算数「2けたでわるわり算の筆算2」</a>
	8. 割合	<ul style="list-style-type: none"> <li>何倍かを求める計算 (第1用法) &lt;割合&gt;</li> <li>くらべる量, もとにする量を求める計算 (第2, 3用法)</li> <li><math>\square \times a \times b = c</math>で<math>\square</math>を求める問題</li> </ul>	C(2)ア(ア) イ(ア) 第3-2(1)	
10月 (20)	9. 式と計算の順じよ ※令和2年度の指導にあたっては, 令和元年度3月に配当の第3学年「18. □を使った式」の履修状況にご注意ください。	<ul style="list-style-type: none"> <li>( )を使った式と四則混合式の計算の順序</li> <li>四則に関して成り立つ計算のきまり (交換・結合・分配法則)</li> <li>計算のきまりを使った計算のくふう, 式のみ方</li> <li>加減の相互関係, 乗除の相互関係 (□を使った式)</li> </ul>	A(6)ア(ア) イ(ア) A(7)ア(ア) イ(ア) 内(3)(6)	<a href="#">小4 算数「四則計算」1</a> <a href="#">小4 算数「四則計算」2</a> <a href="#">小4 算数「四則計算」3</a> <a href="#">小4 算数「式と計算の順じよ」</a>
	◇. そろばん ※令和2年度の指導にあたっては, 令和元年度3月に配当の第3学年「19. そろばん」の履修状況にご注意ください。	<ul style="list-style-type: none"> <li>1/100の位までの小数の入れ方(おき方), 簡単な加減</li> </ul>	A(8)ア(ア) イ(ア)	
	★ 学びのサポート	<ul style="list-style-type: none"> <li>じゅんぴ</li> <li>もっと練習</li> <li>算数しりょう集, 索引, 切取教具</li> </ul>	第3-1(2) 第3-1(2) 第3-2(1)(3)	
	☆ 巻頭	<ul style="list-style-type: none"> <li>目次, 教科書の使い方, 学習の進め方</li> </ul>	—	
	10. 面積 ※令和4年度の指導にあたっては, 令和元年度3月に配当の第1学年「22. 大きさを比べ(2)」の履修状況にご注意ください。	<ul style="list-style-type: none"> <li>面積の意味, 直接比較・任意単位による面積の測定 &lt;面積&gt;</li> <li>面積の普遍単位「<math>\text{cm}^2</math>」の理解と測定 &lt;<math>\text{cm}^2</math>, 平方センチメートル&gt;</li> <li>長方形・正方形の面積の求め方と公式, L字型の面積</li> <li>面積の普遍単位「<math>\text{m}^2</math>, <math>\text{km}^2</math>, a, ha」の理解, <math>1\text{m}^2 = 10000\text{cm}^2</math>など &lt;<math>\text{m}^2</math>, <math>\text{km}^2</math>, a, ha, 平方メートル, 平方キロメートル, アール, ヘクタール&gt;</li> <li><math>1\text{m}^2</math>の量感, <math>1\text{m}^2</math>の量感を用いた見積もり</li> <li>長さの単位と面積の単位の関係</li> </ul>	A(6)ア(イ) イ(ア) B(4)ア(ア)(イ) イ(ア) 内(8)	<a href="#">小4 算数「面積」</a> <a href="#">小4 算数「量の単位」</a> <a href="#">小4 算数「量の単位」</a>
* ふく習	<ul style="list-style-type: none"> <li>既習内容の理解の確認と持続</li> </ul>	内(3) 第3-1(2)		
11月 (19)	11. がい数とその計算	<ul style="list-style-type: none"> <li>概数や四捨五入の意味 &lt;がい数, 切り上げ, 切り捨て, 四捨五入&gt;</li> <li>概数の表し方, 概数にしたときの数の範囲 &lt;以上, 以下, 未満&gt;</li> <li>答えを概数で求める問題 &lt;がい算&gt;</li> </ul>	A(2)ア(ア)(イ)(ウ) イ(ア) 内(2)	<a href="#">小4 算数「がい数」</a> <a href="#">小4 算数「がい数の計算」</a>
	● 図を使って考えよう もとの数はいくつ	<ul style="list-style-type: none"> <li><math>\square \times a \pm b = c</math>の<math>\square</math>を順にもどして解く問題</li> <li><math>\square \div a \pm b = c</math>の<math>\square</math>を順にもどして解く問題</li> </ul>	第3-2(1)	
12月 (15)	12. 小数のかけ算やわり算	<ul style="list-style-type: none"> <li>(小数)×(整数)の計算の意味とその仕方</li> <li>(1/10の位の小数)×(1, 2桁)の筆算</li> <li>(小数)÷(整数)の計算の意味とその仕方</li> <li>(整数)÷(整数)=(小数)の計算, (1/10の位の小数)÷(1, 2桁)の筆算</li> <li>余りのある筆算, わり進む筆算, 商を概数で表すこと</li> <li>小数倍</li> </ul>	A(4)ア(ア)(エ) イ(ア) 内(5)	<a href="#">小4 算数「小数×整数」</a> <a href="#">小4 算数「小数÷整数」</a>
	◎ 見積もりを使って	<ul style="list-style-type: none"> <li>100や1000などのまとまりを使った見積もり</li> </ul>	第3-2(1)(5)	
	◎ どんな計算になるのかな	<ul style="list-style-type: none"> <li>整数の四則計算の演算決定問題</li> </ul>	第3-2(1)	
	* ふく習	<ul style="list-style-type: none"> <li>既習内容の理解の確認と持続</li> </ul>	第3-1(2)	

1月 (12)	13. 調べ方と整理のしかた	<ul style="list-style-type: none"> <li>資料を2つの観点で分類・整理し、2次元の表にまとめること</li> <li>調べたことをまとめた表の考察</li> </ul>	D(1)ア(ア) イ(ア) 内(9)	小4 算数「整理のしかた」	
	● 表を使って考えよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>2次元の表を使って考える問題</li> </ul>	D(1)ア(ア) 第3-2(1)		
	14. 分数	<ul style="list-style-type: none"> <li>1を基準にした分数の分類〈真分数, 仮分数, 帯分数〉</li> <li>同分母分数の加減, 帯分数の入った計算</li> <li>等しい分数</li> </ul>	A(5)ア(ア)(イ) イ(ア)	小4 算数「分数」	
2月 (17)	* ふく習	<ul style="list-style-type: none"> <li>既習内容の理解の確認と持続</li> </ul>	第3-1(2)		
	15. 変わり方	<ul style="list-style-type: none"> <li>伴って変わる2量の関係を表や式にかいて調べること</li> <li>伴って変わる2量の関係を折れ線グラフにかいて変化の様子を調べること</li> </ul>	A(6)ア(ウ) C(1)ア(ア) イ(ア)	小4 算数「変わり方」	
	16. 直方体と立方体 ※令和3年度の指導にあたっては、令和元年度3月に配当の第2学年「15. はこの形」	<ul style="list-style-type: none"> <li>直方体や立方体の概念と性質〈直方体, 立方体〉</li> <li>直方体や立方体の見取図, 展開図〈見取図, てん開図〉</li> <li>面や辺の平行・垂直</li> <li>2次元座標, 3次元座標を使った位置の表し方</li> </ul>	B(2)ア(ア)(イ)(ウ) イ(ア) B(3)ア(ア) イ(ア)	小4 算数「直方体と立方体」	
3月 (12)	◎ だれでしょう	<ul style="list-style-type: none"> <li>論理的に考えて条件に合うものをみつける問題</li> </ul>	第3-2(1)		
	◎ みらいへのつばさ	<ul style="list-style-type: none"> <li>ごみの量に関する長文などのよみとり</li> <li>見積もりの学習を活用してごみ削減計画をたてる学習</li> </ul>	第3-2(1)		
	* もうすぐ5年生	<ul style="list-style-type: none"> <li>第4学年の総復習</li> </ul>	第3-1(2)		
	★ 学びのサポート	<ul style="list-style-type: none"> <li>じゅんび</li> <li>もっと練習</li> </ul>	第3-1(2) 第3-1(2)		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>算数しりょう集, 索引</li> </ul>	第3-2(1)(3)		

### 小学校第4学年「理科」

時期 (時数)	単元名(教材名)	指導内容(学習内容)	学習指導要領の内容	対応する「ちばっ子チャレンジ100」	備考(留意点等)
4 月 (8)	◎季節と生物[春の始まり] (1)春の始まりの生物のようす	○春の始まりの生物の様子を観察して、気付いたことを話し合う。	B(2)ア(ア)(イ)イ	<a href="#">小4 理科「季節と生き物(春)」</a>	
	1. 天気と気温	○晴れの日と曇りの日の気温について気付いたことを話し合う。	B(4)ア(ア)(イ)イ	<a href="#">小4 理科「天気と気温」</a>	
		○天気によって1日の気温の変化に、どのような違いがあるか、予想する。			
		○棒温度計の使い方を知る。 ○気温の測り方を知る。 ○天気と1日の気温の変化の関係を調べる。 ○折れ線グラフの表し方や読み方を行う。			
◎「たしかめよう」、「学んだことを生かそう」を行う。					
5 月 (9)	2. 季節と生物[春] (1)1年間の観察	○春の始まりの生物の様子を観察して、気付いたことを話し合う。	B(2)ア(ア)(イ)イ		
	(2)春の生物のようす	○生物の様子は、季節によってどのように変わっていくのか、予想する。			
		○観察計画の立て方を知る。			
		○水温の測り方を知る。			
	3. 電池のはたらき (1)かん電池のはたらき	○気温と動物の様子を調べる。			
		○気温と植物の様子を調べる。			
○種のまき方を知る。 ○気温と育てている植物の様子を調べる。					
○乾電池を使ってモーターを回して、気付いたことを話し合う。		A(3)ア(ア)(イ)イ	<a href="#">小4 理科「電池のはたらき」</a>		
○乾電池の向きを変えると、電流の向きが変わるか、予想する。					
○簡易検流計の使い方を知る。 ○乾電池の向きと電流の向きを調べる。					
○深めよう「電流の向きをたしかめてみよう！」を行う。					
(2)かん電池のつなぎ方	○モーターをもっと速く回したり、豆電球をもっと明るくしたりするにはどうすればよいか、予想する。	A(3)ア(ア)(イ)イ	<a href="#">小4 理科「電池のはたらき」</a>		
	○乾電池のつなぎ方と、モーターの回る速さや豆電球の明るさの関係を調べる。				
	○記号を使った回路の表し方を知る。				
	○2個の乾電池のつなぎ方で、モーターの回る速さや豆電球の明るさが変わるのはどうしてか、予想する。				
	○乾電池のつなぎ方と電流の大きさの関係を調べる。				
○作ってみよう「かん電池で動くおもちゃを作ってみよう！」を行う。					
◎「たしかめよう」、「学んだことを生かそう」を行う。					

6 月 (12)	4. とじこめた空気や水 (1)とじこめた空気	○空気を袋に閉じ込め、圧してみても気付いたことを話し合う。 ○閉じ込めた空気に力を加えると、空気の体積や手ごたえはどうか、予想する。 ○加えた力の大きさと、空気の体積や手ごたえの関係を調べる。	A(1)ア(ア)(イ) イ	小4 理科「とじこめた空気 や水」	
		○深めよう「空気の様子を図に表してみよう！」を行う。			
	(2)とじこめた水	○閉じ込めた水に力を加えると、水の体積はどうか、予想する。 ○加えた力の大きさと水の体積の関係を調べる。 ○作ってみよう「空気や水のせいしつを利用したおもちゃを作ってみよう！」を行う。 ◎「たしかめよう」, 「学んだことを生かそう」を行う。			
7 月 (8)	◎季節と生物[夏] (1)夏の生物のようす	○気温と動物の様子を調べる。 ○カブトムシの飼い方①を知る。 ○気温と植物の様子を調べる。 ○気温と育てている植物の様子を調べる。 ○深めよう「植物の1日ののびを調べよう！」を行う。	B(2)ア(ア)(イ) イ	小4 理科「季節と生き物 (夏)」	
	◎星や月 (1)星の明るさや色	○星の明るさや色について気付いたことを話し合う。 ○星座早見の使い方を知る。 ○星の明るさや色の違いを比べながら調べる。			B(5)ア(ア)(イ)
9 月 (12)	◎季節と生物[夏の終わり] (1)夏の終わりの生物のようす	○気温と動物の様子を調べる。 ○カブトムシの飼い方を知る。 ○気温と植物の様子を調べる。 ○気温と育てている植物の様子を調べる。	B(2)ア(ア)(イ)イ	小4 理科「季節と生き物 (夏の終わり)」	
	5. 雨水のゆくえ (1)流れる水のゆくえ	○校庭など、濡れた地面の様子を眺めて気付いたことを話し合う。 ○雨水の行方について整理する。 ○水は、どのように流れていくのか、予想する。 ○地面の傾きと水の流れる方向の関係を調べる。			B(3)ア(ア)(イ) イ
	(2)土のつぶの大きさとしみこみ方	○水は、地面にしみ込むのか、予想する。 ○土の粒の大きさと水のしみ込み方との関係を調べる。			
	(3)空気中に出ていく水	○水は、空気中に出て行くのか、予想する。 ○水が空気中に出て行くか、水を入れた入れ物を使って比べながら調べる。 ○深めよう「地面にしみこんだ水がじょう発するか調べてみよう！」を行う。 ○空気中には、水蒸気がどこにでも含まれているのか、予想する。 ○水蒸気が空気中に含まれているか、保冷剤を使って比べながら調べる。 ◎「たしかめよう」, 「学んだことを生かそう」を行う。			B(4)ア(イ)



10月 (10)	6. 星や月 (1)月の位置の変化	○月の位置について気付いたことを話し合う。 ○時間が経つと、半月の位置はどのように変わるか、予想する。 ○月の位置の調べ方や月の記録の仕方を知る。 ○半月の位置の変化と時間の関係を調べる。	B(5)ア(7)(イ)	<a href="#">小4 理科「月の動き」</a>	
		○時間が経つと、月の位置はどのように変わるか、予想する。 ○満月の位置の変化と時間の関係を調べる。 ○深めよう「月の位置の変化をくわしく調べよう!」を行う。			
	(2)星の位置の変化	○時間が経つと、星の位置や並び方はどのように変わるか、予想する。 ○はくちょう座の位置や並び方の変化と時間の関係を調べる。 ◎「たしかめよう」, 「学んだことを生かそう」を行う。			
7. わたしたちの体と運動 (1)うでのほねのづくり	○腕相撲をしたときの腕の様子について気付いたことを話し合う。 ○腕の骨は、どのようなつくりになっていて、どのように動くか、予想する。 ○骨のつくりと腕の動きの関係を調べる。				
(2)うでが動くしくみ	○腕の筋肉は、どのようなつくりになっていて、どのように動くか、予想する。 ○筋肉のつくりと腕の動きの関係を調べる。				
11月 (10)	(3)体全体のほねときん肉	○体全体の骨と筋肉は、どのようなつくりや仕組みになっているか、予想する。 ○体のいろいろな部分について骨と筋肉の関係を調べる。 ○深めよう「身近な動物の、ほねときん肉のつくりや動き方を調べてみよう!」を行う。 ◎「たしかめよう」, 「学んだことを生かそう」を行う。	B(2)ア(7)(イ)イ	<a href="#">小4 理科「季節と生き物(秋)」</a>	
	◎季節と生物 (1)秋の生物のようす	○気温と動物の様子の変化を調べる。 ○気温と植物の様子の変化を調べる。 ○気温と育てている植物の様子の変化を調べる。			
	8. ものの温度と体積 (1)空気の温度と体積	○理科室のきまりを知る。 ○空のペットボトルを湯や氷水の中に入れたときのペットボトルの様子について、気付いたことを話し合う。 ○空気の温度が変わると、空気の体積はどうなるか、予想する。 ○空気の温度の変化と体積の変化の関係を調べる。 ○深めよう「空気の体積の変化をたしかめてみよう!」を行う。			
(2)水の温度と体積	○水の温度が変わると、水の体積はどうなるか、予想する。 ○水の温度の変化と体積の変化の関係を調べる。				
(3)金ぞくの温度と体積	○金属の温度が変わると、金属の体積はどうなるか、予想する。 ○実験用ガスこんろの使い方を知る。 ○金属の温度の変化と体積の変化の関係を調べる。 ◎「たしかめよう」, 「学んだことを生かそう」を行う。				
12月 (9)	◎星や月[冬の星]	○冬の夜空を眺める。 ○深めよう「冬の星を調べよう!」を行う。	B(5)ア(7)(イ)		

1月 (6)	9. 季節と生物 (1) 冬の生物のようす	<input type="checkbox"/> 気温と動物の様子との関係を調べる。 <input type="checkbox"/> 低い温度の読み方を知る。 <input type="checkbox"/> 気温と植物の様子との関係を調べる。 <input type="checkbox"/> 気温と育てている植物の様子との関係を調べる。	B(2)ア(ア)(イ)イ	<a href="#">小4 理科「季節と生き物 (冬・春のおとずれ)」</a>	
	(2) 1年間をふりかえって	<input type="checkbox"/> 生物の様子は、季節によってどのように変わってきたか、1年間の記録を振り返る。 <input type="checkbox"/> 1年間の動物の活動や植物の育ち方が、気温とどのように関係しているか、グループでまとめて発表する。 <input checked="" type="checkbox"/> 「たしかめよう」、「学んだことを生かそう」を行う。			
2月 (10)	10. もののあたたまり方 (1) 金ぞくのあたたまり方	<input type="checkbox"/> 写真を見て、金属の中華鍋が温まる様子について気付いたことを話し合う。 <input type="checkbox"/> 金属は、どのように温まるか、予想する。 <input type="checkbox"/> 金属の熱したところと温まり方の関係を調べる。	A(2)ア(ア)(イ)(ウ)イ	<a href="#">小4 理科「もののあたたまり方」</a>	
	(2) 水と空気のあたたまり方	<input type="checkbox"/> 試験管に入れた水を熱する。 <input type="checkbox"/> 水は、どのように温まるか、予想する。 <input type="checkbox"/> 水の温まり方を金属の温まり方と比べながら調べる。			
		<input type="checkbox"/> 空気は、どのように温まるか、予想する。 <input type="checkbox"/> 空気の温まり方を金属や水の温まり方と比べながら調べる。			
		<input checked="" type="checkbox"/> 「たしかめよう」、「学んだことを生かそう」を行う。			
11. すがたを変える水 (1) 熱したときの水のようす	<input type="checkbox"/> 水を熱して、気付いたことを話し合う。 <input type="checkbox"/> 湯気を調べる。 <input type="checkbox"/> 水が沸騰しているときに出てくる泡は何か、予想する。 <input type="checkbox"/> 温度の変化と袋の様子との関係を調べる。 <input type="checkbox"/> 水を熱し続けると、水の温度と様子はどのようになるか、予想する。 <input type="checkbox"/> 温度の変化と水の様子との関係を調べる。	A(2)ア(ア)(イ)(ウ)イ	<a href="#">小4 理科「すがたをかえる水」</a>		
(2) 冷やしたときの水のようす	<input type="checkbox"/> 水を冷やし続けると、水の温度と様子はどのようになるか、予想する。 <input type="checkbox"/> 温度の変化と水の様子との関係を調べる。				
	(3) 温度と水のすがた				<input type="checkbox"/> 水は温度によって固体、液体、気体にすがたを変えることをまとめる。 <input checked="" type="checkbox"/> 「たしかめよう」、「学んだことを生かそう」を行う。
3月 (6)	<input checked="" type="checkbox"/> 季節と生物 (1) 春のおとずれの生物のようす	<input type="checkbox"/> 春のおとずれの生物の様子を観察して、気付いたことを話し合う。	B(2)ア(ア)(イ)イ	<a href="#">小4 理科「季節と生き物 (冬・春のおとずれ)」</a>	